

山が栄えた良き時代が今、よみがえる

魚梁瀬森林鉄道遺産

森林鉄道のあの頃の鼓動が
この地域には残っている
橋に 隧道に 石積み
そして人々の語りに

明治44年から昭和38年まで、地域一帯に繁栄をもたらした魚梁瀬森林鉄道。木材や物資、人や文化も運んだ通称「りんてつ」。当時のトンネルや橋など18物件が平成21年、近代化産業遺産群に認定され、同年、国の重要文化財にも指定されました。

鉄道遺産と森林浴・温泉に浸る旅

魚梁瀬森林鉄道は、銘木・魚梁瀬杉の産地として知られる馬路村と木材の積み込み場である海岸の町とを結ぶ動脈でした。田野町に至る「安田川線」と奈半利町へ至る「奈半利川線」があり、本線で85km、支線を含めると240kmを越す総延長は日本最大規模を誇りました。開設当初は人畜頼りのトロッコ輸送でしたが、大正時代に機関車が導入されると輸送能力が飛躍的に向上し、山間部には多くの人々が住み着き、沿線には旅館・飲食店が栄え、海岸部には商家が建ち並び、地域経済を山から切り出される木材が支えました。

しかし自動車の普及により昭和38年に全線が廃止となり、最奥地にある旧魚梁瀬集落もダム建造によってほとんどが湖底に沈みました。そのため「りんてつ」施設の大部分は撤去されたり、湖底に沈みましたが、このたび石積みのトンネルや美しい造形美を誇るアーチ橋など18物件が国の重要文化財の指定を受け、わたしたちの目の前によみがえったのです。一帯が杉の原生林におおわれ、今も往時の面影を色濃く残す千本山とともに、これら遺産群は地元ガイドの案内によって山が栄えた良き時代の鼓動を響かせることと思います。近くには復元した「りんてつ」の運行に加えて、インクライン、温泉施設も整備されています。

写真(上)大正10年の風景(下)昭和26年の風景

魚梁瀬森林鉄道遺産と湯の旅 おすすめコース

車での移動

半日コース (3~3.5時間程度)

安田町

④ 明神口橋 ③ オオムカ工隧道

10km (15分)

D 馬路温泉

徒歩1分

E 馬路森林鉄道体験乗車

2km (3分)

⑩ 河口隧道

19.6km (31分)

⑬ 堀ヶ生橋

4.6km (7分)

⑭ 二股橋

6.9km (11分)

F 北川村温泉ゆずの宿

奈半利町

1日コース (6~7時間程度)

安田町

④ 明神口橋 ③ オオムカ工隧道

12km (18分)

⑩ 河口隧道

27km (47分)

A 魚梁瀬千本山

12km (23分)

B 魚梁瀬森林鉄道体験乗車

徒歩1分

C 森林保養センター やなせの湯

18.6km (30分)

⑬ 堀ヶ生橋

4.6km (7分)

⑭ 二股橋

奈半利町

D 馬路温泉前駅弁当 (馬路温泉)

平成22年1月に東京・京王百貨店「第45回元祖有名駅弁と全国うまいもの大会」にも出展した、1日10個限定のお弁当。川魚の甘露煮と山菜を使った田舎寿司や煮物が中心で、デザートは柚子ようかんや、田舎寿司の酢飯には馬路村の柚子が使われています。



馬路温泉 ☎0887-44-2026

林鉄ガイド

地元のガイドが鉄道遺産、その他地元の歴史などをご案内します。

- ◎ 半日(約4時間まで)
ガイド1名につき5,000円
- ◎ 一日(約8時間まで)
ガイド1名につき10,000円
- ※ ガイド1名につき20人まで(原則)
(21人以上はガイド1名追加)

☎高知市内から安田町まで車で約1時間30分

問い合わせ先

(MAP) P42-G2

馬路村ふるさとセンター(まかいちよつて家)

☎0887-44-2333

中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会

☎080-2985-8163